

■橋梁諸元・概要

橋 梁 名	オオンマオオハン 大島大橋	橋 種	鋼橋	離島架橋	長大橋	特殊橋	重要物流道路
路 線 名	一般国道437号	上 部 工 形 式	本土側取付橋：鋼2径間連続上路式トラス 主橋梁：鋼3径間連続下路式下弦曲弦トラス 大島側取付橋：鋼2径間連続上路式曲線トラス	○	○	○	
架 橋 箇 所	周防大島町大字小松			緊急輸送道路	跨線橋	跨道橋	その他
架 橋 年	1976年（昭和51年）	橋 長	1,020.0 m	○	○	○	
添 架 物	電力、通信、水道他	幅 員	車道 7.0m 歩道 1.9m				

■架橋位置図



■点検履歴・予定

点 検 年 度	点 検 種 別	橋の健全度	主な損傷内容
平成23年	定期点検	III	コンクリート床版の剥離鉄筋露出・橋脚のひび割れ
平成30年	定期点検		主桁の腐食、劣化・橋脚のひび割れ
平成30年	緊急点検		船舶衝突による、トラス部材（下弦材、縦桁等）の損傷
令和3年予定	定期点検		

※平成26年より健全度を設定

※最新の点検結果の概要については [2頁以降](#) を参照

■補修・補強履歴・予定

施 工 年 度	部 材	内 容
平成12年～令和2年度	上部・下部・基礎部	床版補修・橋脚補修・鋼管杭補修
平成14～19年度・22年度	上部・下部・支承等	耐震補強(支承取替え、橋脚巻立て、トラス部材補強等)
平成30年～31年度	船 舶 衝 突 部	下弦材、縦桁、横桁等補修復旧
令和3年度～予定	上部・下部・基礎部	床版補修、塗装塗替え・橋脚補修・ケーソン基礎補修

■全景写真

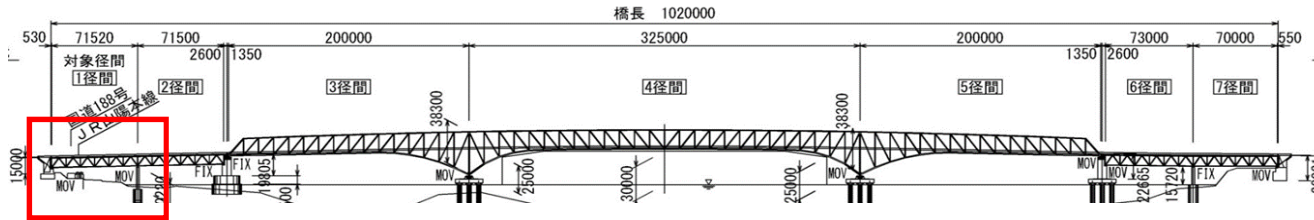


■特記事項

内 容
・ F11Tの高力ボルトを使用（第3～5径間のトラス部の上弦材・斜材等は、F10Tに交換済）
・ 平成30年10月、貨物船エルカングルの衝突事故により、橋桁が亀裂、凹損等（平成31年2月復旧完）

橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	III
--------	------	---------	-------	-----

第 1 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	II	腐食、防食機能の劣化
	横桁	II	腐食、防食機能の劣化
	床版	I	健全
下部構造		I	ひびわれ
支承部		I	腐食
その他		III	腐食、防食機能の劣化

① 部材 上部構造 主桁 判定区分 II



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 II



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 I



④ 部材 下部構造 判定区分 I



⑤ 部材 支承部 判定区分 I

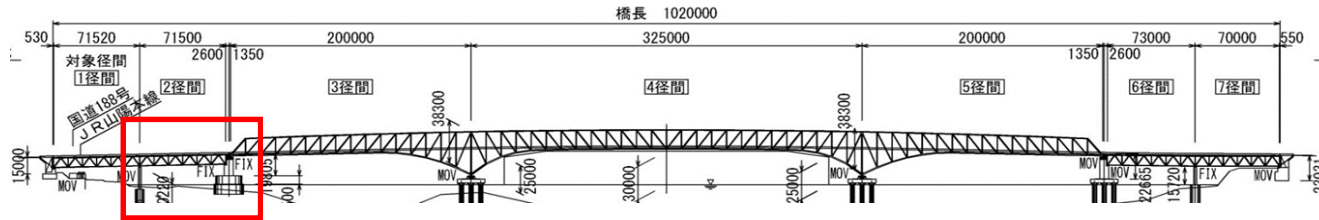


⑥ 部材 その他(排水施設) 判定区分 III



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	Ⅲ
--------	------	---------	-------	---

第 2 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化
	横桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化
	床版	Ⅱ	うき、剥離・鉄筋露出
下部構造		Ⅱ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、腐食
支承部		Ⅰ	腐食、防食機能の劣化
その他		Ⅱ	ひびわれ

① 部材 上部構造 主桁 判定区分 Ⅱ



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 Ⅱ



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 Ⅱ



④ 部材 下部構造 判定区分 Ⅱ



⑤ 部材 支承部 判定区分 Ⅰ

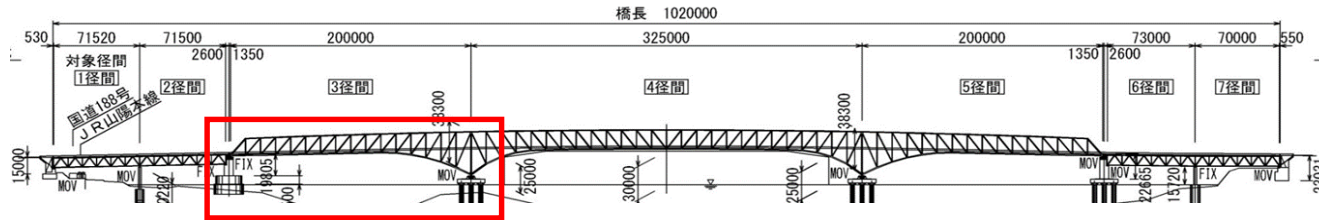


⑥ 部材 その他(伸縮装置) 判定区分 Ⅱ



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	III
--------	------	---------	-------	-----

第 3 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	I	腐食、防食機能の劣化
	横桁	II	ボルトの脱落
	床版	I	剥離・鉄筋露出
下部構造		III	腐食、ひびわれ、漏水・遊離石灰
支承部		I	腐食
その他		II	腐食、防食機能の劣化、土砂詰まり

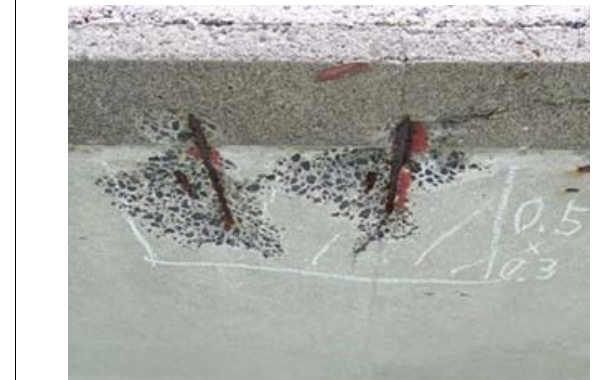
① 部材 上部構造 主桁 判定区分 I



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 II



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 I



④ 部材 下部構造 判定区分 III



⑤ 部材 支承部 判定区分 I

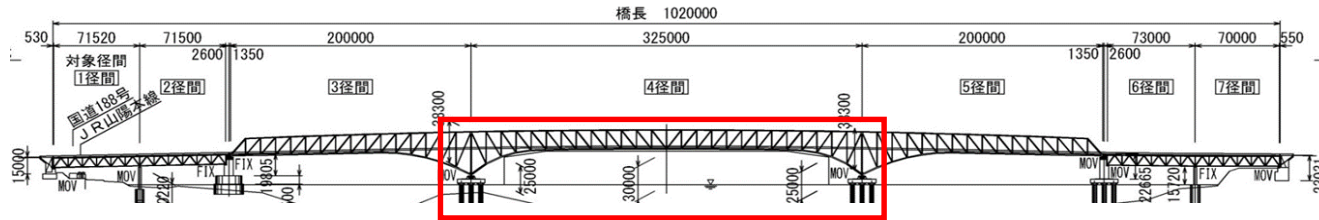


⑥ 部材 その他(点検施設) 判定区分 II



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	III
--------	------	---------	-------	-----

第 4 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	II	ボルトの脱落
	横桁	I	腐食、防食機能の劣化
	床版	I	剥離・鉄筋露出、うき
下部構造		III	腐食、ひびわれ、漏水・遊離石灰
支承部		I	腐食
その他		II	腐食、防食機能の劣化

① 部材 上部構造 主桁 判定区分 II



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 I



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 I



④ 部材 下部構造 判定区分 III



⑤ 部材 支承部 判定区分 I

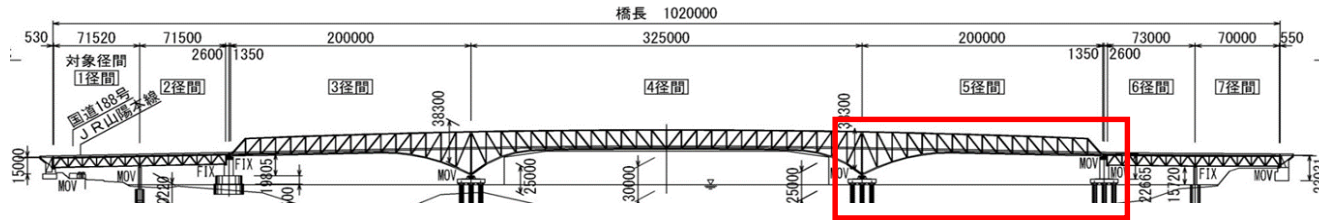


⑥ 部材 その他(点検施設) 判定区分 II



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	III
--------	------	---------	-------	-----

第 5 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	I	腐食、防食機能の劣化
	横桁	I	腐食、防食機能の劣化
	床版	I	うき
下部構造		II	ひびわれ
支承部		I	腐食
その他		II	腐食

① 部材 上部構造 主桁 判定区分 I



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 I



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 I



④ 部材 下部構造 判定区分 II



⑤ 部材 支承部 判定区分 I

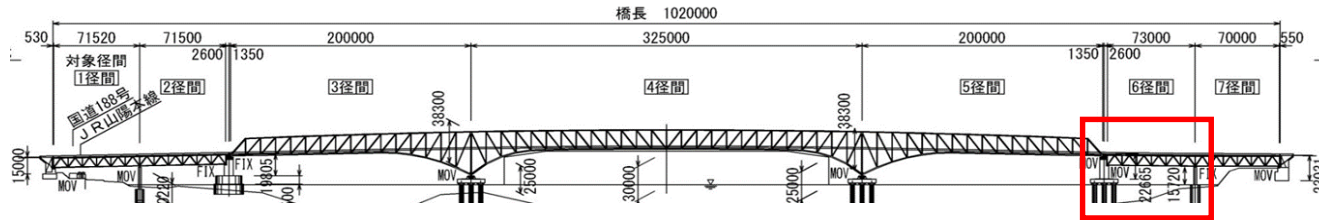


⑥ 部材 その他(点検施設) 判定区分 II



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	III
--------	------	---------	-------	-----

第 6 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	II	腐食、防食機能の劣化
	横桁	II	腐食、防食機能の劣化
	床版	I	うき
下部構造		II	ひびわれ、漏水・遊離石灰
支承部		I	腐食
その他		III	変形・欠損、腐食

① 部材 上部構造 主桁 判定区分 II



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 II



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 I



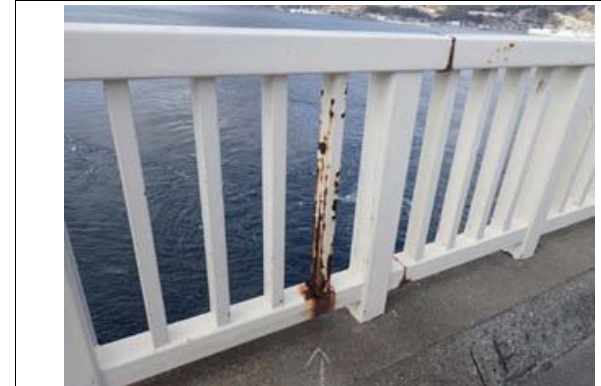
④ 部材 下部構造 判定区分 II



⑤ 部材 支承部 判定区分 I

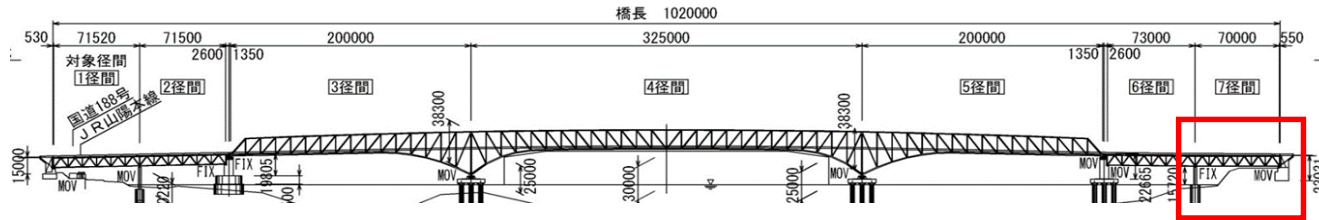


⑥ 部材 その他(防護柵) 判定区分 III



橋梁点検結果	点検年月	平成30年7月	橋の健全度	Ⅲ
--------	------	---------	-------	---

第 6 径間



主な部材単位の健全度			
部	材	健全度	損傷内容
上部構造	主桁	Ⅱ	ボルトの脱落
	横桁	Ⅱ	腐食、防食機能の劣化
	床版	Ⅰ	うき
下部構造		Ⅱ	うき
支承部		Ⅰ	腐食
その他		Ⅱ	腐食、防食機能の劣化

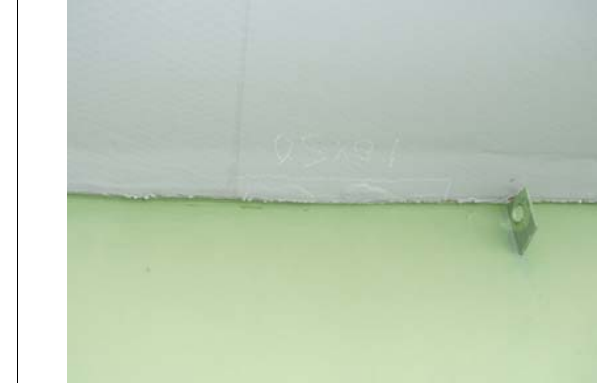
① 部材 上部構造 主桁 判定区分 Ⅱ



② 部材 上部構造 横桁 判定区分 Ⅱ



③ 部材 上部構造 床版 判定区分 Ⅰ



④ 部材 下部構造 判定区分 Ⅱ



⑤ 部材 支承部 判定区分 Ⅰ



⑥ 部材 その他(伸縮装置) 判定区分 Ⅱ



衝突事故による対策状況

点検年月日 令和2年10月

第 4 径間

